

Srey VibolKei (スレイビボケ中学校)の先生方より

校長 THOEURN Bunkong (トゥーン・ブンコン)

私はトゥーン・ブンコンと申します。シェムリアップ州プラサートバコン郡バラン町トラッチ村にあるスレイビボケ中学校の校長です。当時(2010年)本校はタン屋根と木造で作られて崩れ落ちる状態でした。幸いある日校舎を建設するボランティア団体「School Aid Japan」と出会い、ハンサムでエネルギーあふれる住田平吉氏と出会いました。本校のために4教室の校舎2棟を建てただけでなくとも嬉しかったです。

そして、住田先生は2017年にSSFCを設立しました。彼は本校の教員に授業のやり方を指導するプログラムや教員や学習教材などを寄附し、生活が困窮している優等生に勉強を続けられるために奨学金を給付する活動をしていただきおっしゃってくださいました。17人の優等生に一人ひとりに、生活費を月10ドルとお米15kgを給付し、制服や文具も給付しています。クーラーがない校舎で、高温の中一生懸命に指導していただきました。また、どんなに大変でも資金集めをしていただいていた。おかげで校庭にタイルをしいていただいて、学校は明るく清潔になりました。

私たちは、いつも住田先生に温かく見守っていただき、ご自身の身体のこととはかまわずに、一生懸命に授業改善、教員の意識改善に取り組んでいただいたこと誇りに思い、本当に感謝しております。ボリナさんから訃報を受けた時、私はただ茫然とするばかりで涙が止まらなかったです。住田先生の親身なご指導と、たくさんの温かい思い出は私たちの心に刻まれています。

住田先生のご冥福を、本校の生徒とともに、心からお祈り申し上げます。生まれ変わったら、また住田先生と一緒に仕事をしたいと思っています。

私の名前はセング・サヴォンです。スレイビボケ中学校の教員で副校長をしています。住田先生、小林先生と出会った時から、本校及び生徒たちのために文房具、教員などを寄附していただき、さらにバコン地区に住んでいる生活が困窮している生徒たちに勉強を続けられるように奨学金の給付していただき、本当に嬉しく感謝しております。

さらに、住田先生は校舎やトイレも建設してくださいました。この度の突然の訃報、いまだに信じられない思いますが、住田先生のお導きにより感謝し、安らかに永遠の眠りにつかれる事をお祈りいたします。



《校舎贈呈 高校分校開校式》

2019.11.2



2019.11.2



2019.11.2



2019.11.2



2019.4.4



2019.4.4

《クメール正月の式典》



2019.4.4



2019.4.4



2019.11.2

新校舎の中で



SOK Sokunlinda (ソック・ソクリンダ)

私はソック・ソクリンダと申します。スレイビボケ中学校の英語教師です。LOKTA 住田がカンボジアにいらっしゃる時には、いつもボリナさんから連絡していただきました。この度の突然の訃報に、一瞬体が固まってしまい悲し過ぎて涙が止まりませんでした。本当に早すぎです。2月に来られた時に体調を崩され病院に行き、翌日学校に来て今回は今日が最後で日本に帰るけれど、日本のお医者さんは優秀だから心配しないで、また今度会えるよとおっしゃってました。LOKTA が亡くなって本当に大きな損失です。LOKTA がカンボジアのために尽くしてくれたことはとても偉大なことで、他のだれも真似できないと思います。本当に感謝申し上げます。日本では LOKTA の年齢ですとのおんびり生活を送るはずですが、LOKTA はわざわざ日本から飛行機でカンボジアまで来て、プノンペンからシェムリアップまで長距離を車で移動し、カンボジアの炎天下で汗を流しながら、私達を指導し、私達と同じお弁当を食べて、小さな部屋に泊まって過ごしていただきました。何のためにそこまでしてくれたのでしょうか。それはカンボジアの子どもの教育を向上させるためです。すべてはカンボジアの子どもたちを愛して心配していただいたからです。LOKTA の熱心なご指導と笑顔は私たちの心に残っています。今後は LOKTA の夢を叶えるためにこれからも頑張りたいと思います。LOKTA のこれまでものお導きに心より感謝し、安らかに永遠の眠りにつかれる事をお祈りいたします。



高校分校の開校を喜ぶ校長先生

2019.4.4



研究会の弁当

研究会

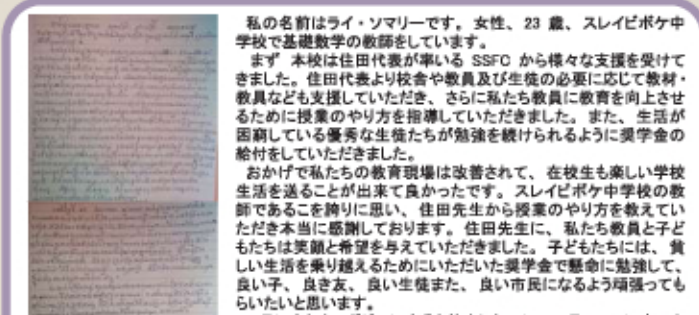


2019.6.13

ピアノの授業

TEK Saven (テック・サヴーン)

校舎の建設の支援をしていただき、寛大な LOKTA と出会えて、とても幸せで感謝しています。さらに生活が困窮している優秀な子どもたちに、勉強を続けられるように奨学金を給付していただき、本校の教師と生徒のための教員や学習教材なども寄附していただいております。カンボジアのために活躍された寛大な心を持っている LOKTA がいなくなったことに、誠に残念で惜別の念にたえません。最後に、ご家族に心よりお見舞い申し上げますとともに、皆様の心の平安をお祈り申し上げます。



私の名前はライ・ソマリーです。女性、23歳、スレイビボケ中学校で基礎数学の教師をしています。SSFC から様々な支援を受けてきました。住田代表より校舎や教員及び生徒の必要に応じて教材・教員なども支援していただき、さらに私たちに教員に教育を向上させるために授業のやり方を指導していただきました。また、生活が困窮している優秀な生徒たちが勉強を続けられるように奨学金の給付していただきました。おかげで私たちの教育環境は改善されて、在校生も楽しい学校生活を送ることが出来るようになりました。スレイビボケ中学校の教師であることに誇りに思い、住田先生から授業のやり方を教えていただき本当に感謝しております。住田先生に、私たち教員と子どもたちは笑顔と希望を与えていただきました。子どもたちには、良い生活を送るためにいただいた奨学金で懸命に勉強して、良い子、良い友、良い生徒、良い市民になるよう頑張ってもらいたいと思います。5月にまたカンボジアに来ると約束したのに、3月27日に癌で亡くなったと突然の訃報に、二度と会えないと思うと心から残念で、惜別の念にたえません。先生が預けてくださった笑顔で写っている写真、与えてくださった希望、忍耐力は私たちの頑張る力になります。私たちは先生のこれまでの熱心なご指導、言葉、考え方を忘れません。最後に先生のお導きに心より感謝し、安らかに永遠の眠りにつかれる事をお祈りいたします。

LAY Somaly (ライ・ソマリー)

SAO Kimly (サオ・キムリ)

私は、LOKTA 住田が代表を務める SSFC が行っている、生徒によくわかる授業の教え方、教材、奨学金の支援を受けているスレイビボケ中学校の教師です。カンボジアでの教材の寄附、教授法の指導、多くの校舎の建設にご協力いただき、誠にありがとうございます。これらの支援により、カンボジアの教育は非常に改善されました。また、昨年11月に LOKTA 住田のおかげで開校したスレイビボケ高校は、これから LOKTA 住田、SSFC と一緒に成長すると思っておりましたが、私たちは、LOKTA 住田を失ってしまいました。LOKTA 住田は私たちに別れを告げました。私たちは何時も元気な LOKTA 住田を見ており、元気がない LOKTA 住田を見たことがありませんでしたので、誰もがショックを受けました。私たちは、いつもカンボジアのことを思い活動していた SSFC の創設者である LOKTA 住田を失ったことを深く悲しんでいます。私たちは、LOKTA 住田がカンボジアにしてくれたことを忘れません。いつも思い出しています。最後に、ご家族に心よりお見舞い申し上げます。



2019.7.10

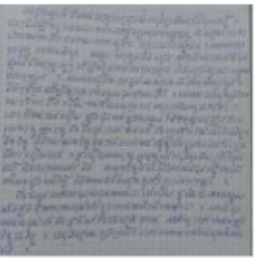
研究会

スレイビボケ中学校で住田先生と SSFC と出会った時はとても嬉しく思いました。住田先生と SSFC のおかげで校舎の建設や教材も寄附していただいたり、また、生活が困窮している優秀な生徒たちに、高校を卒業するまで奨学金を給付していただいています。スレイビボケ中学校だけではなくカンボジア国内にたくさん校舎を、SAJ を通じて建設していただきました。また、カンボジアに来ると約束したのにこんなに早く別れが来るとは信じがたいです。住田先生が亡くなって誠に残念で、惜別の念にたえません。住田先生の善行を絶対に忘れません。天国で安らかにお休みください。

CHHAT Saroeut (チャット・サルート)

校舎の建設や、教員と生徒のための教員や学習教材などを寄附していただき、さらに生活が困窮している生徒たちに勉強を続けられるように奨学金を給付していただき、寛大な LOKTA と出会えて、とても幸せで感謝しています。寛大な祖父のような人がいなくなったことが誠に残念で、惜別の念にたえません。どうか安らかにお眠りください。

CHIEM Salim (チェン・サリン)



LY Thinat (リー・ティナツ)

スレイビボケ中学校の教師のリー・ティナツと申します。長年にわたり、本校は住田代表が率いる SSFC から様々な支援を受けてきました。住田代表より校舎や教員及び生徒の必要に応じて教材・教員なども支援していただき、さらに私たちに教員に教育を向上させるために授業のやり方を指導していただきました。また、優等生でも生活が困窮している生徒たちに勉強を続けられるように奨学金の給付もしていただきました。先生は知識が豊富で寛容な人でした。先生が私たちに授業のやり方を指導してくれているときに、どんなに疲れていても、いつも笑顔で接していただきました。私たちが、教師のために先生が熱心に指導してくださっているの、その時の疲れを忘れることができました。先生が本校及びカンボジアの学校のために尽くしてくれたことに本当に感謝しております。急にお亡くなりになられて、誠に心残りです。今後は先生が私に教えてくださった「熱心な指導、素直な笑顔」を忘れることなくこれからも頑張っていきたいと思っております。先生のお導きに心より感謝し、安らかに永遠の眠りにつかれる事をお祈りいたします。